

小児肝臓・肝移植セミナー

腎病変を併存する肝疾患に対する 内科的治療および肝移植治療について

日時 2016年9月10日(土) 13:20~16:30

会場 東京医科大学第1研究教育棟 3階 第1講堂
(東京都新宿区西新宿区6-7-1 東京医科大学病院)

会長 河島 尚志 東京医科大学 小児科学分野 主任教授

「蛋白尿が遷延しているAlagille症候群の女児例」

堤 範音・河島尚志 (東京医科大学病院 小児科)

1. 「小児肝移植例の長期腎機能予後について」

佐藤 舞 (国立成育医療研究センター 腎臓科)

2. 「過剰尿酸血症・先天性肝線維症に対する肝移植・腎移植」

佐々木 健吾 (国立成育医療研究センター 移植外科)

3. 「メチルマロン酸血症に対する肝移植前後の腎障害について」

藤澤 佑介 (国立成育医療研究センター 内分泌科)

4. 「CKD stage3で先行的肝移植を行い、固有腎機能の維持が可能であった
原発性高尿酸血症の10歳女児」

寺野 千香子 (東京都立小児総合医療センター 腎臓科)

5. 「肝移植術後に肝腎症候群を合併した生体肝移植2症例の経験」

井原 欣幸 (自治医科大学 外科講座移植外科)

6. 「左腎摘出後に生体肝移植を施行したアラジール症候群の1例」

森 禎三郎 (慶應義塾大学 小児外科)

参加費 2,000円 ※ ご希望の方には、後日セミナー内容をまとめた資料集をお送りいたします。

第8回小児肝臓・肝移植セミナー事務局

〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1 東京医科大学病院 小児科医局内

TEL 03-3342-6111 内線 5803

FAX 03-3344-0643

にまた しげお
(担当:西亦 繁雄)